



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 日本化学産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4094 URL <http://www.nihonkagakusangyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 柳澤英二

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 百瀬 譲

TEL 03-3873-9223

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	14,335	6.9	1,552	19.4	1,660	17.6	1,107	△6.2
25年3月期第3四半期	13,412	△16.2	1,299	△25.0	1,412	△23.4	1,181	15.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,522百万円 (27.3%) 25年3月期第3四半期 1,196百万円 (67.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第3四半期	55.73	—
25年3月期第3四半期	59.63	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第3四半期	31,988	26,590	83.1	1,335.78
25年3月期	30,436	25,353	83.3	1,276.62

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 26,590百万円 25年3月期 25,353百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
26年3月期	—	8.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	19,560	10.7	2,330	43.8	2,420	36.0	1,660	11.1	83.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	20,680,000 株	25年3月期	20,680,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	773,784 株	25年3月期	820,225 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	19,878,499 株	25年3月期3Q	19,807,035 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年12月31日)におけるわが国経済は、政権交代後の金融政策による株価回復、円安傾向継続もあり、景気回復の兆しが見られましたが、生産拠点の海外シフトにより期待された輸出が伸び悩んだことに加え、円安に伴う輸入物価上昇もあり、依然として本格的な実体経済の回復までには至っていない状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、新製品や新規用途開発品を中心とした販売・生産数量の確保・拡大、新規ユーザー開拓への尽力、タイ海外子会社における新製品の安定生産・販路拡大を目指すとともに、価格競争力を増すための全社挙げての低コスト体質強化に努めてまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループ全体の売上高は、前年同四半期比922百万円6.9%増の14,335百万円となり、利益面では、建材事業が順調に推移したこともあり、営業利益は前年同四半期比252百万円19.4%増の1,552百万円、経常利益は前年同四半期比248百万円17.6%増の1,660百万円となりました。しかしながら四半期純利益においては、前年同四半期に東京電力福島原子力発電所事故に伴う損害補償金367百万円およびタイ海外子会社の大規模洪水被災に伴う受取保険金113百万円等を特別利益に計上しましたが、当第3四半期間内では福島工場生産品売上の回復により、損害補償金が152百万円と減少したため、前年同四半期比73百万円6.2%減の1,107百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりとなります。

#### [薬品事業]

主力の薬品事業は、国内においては、納入先の複数購買化や生産拠点の海外シフトの影響等により数量面では伸び悩み、海外においてはタイの海外子会社における新製品が動き出したものの本格化までは至りませんでした。前年同期間に比しての非鉄金属相場上昇や円安による売価アップ、電池用薬品が前年同四半期比で売上が増加したこと等もあり、売上高は前年同四半期比529百万円4.8%増の11,686百万円となりました。利益面では、海外子会社がパソコン関連需要の落ち込みや複数購買化・仕様変更等の影響により営業損失となりましたが、国内においては、従前から取り組んできた安価原料・リサイクル原料の活用・拡大による収益面の改善、電池用薬品の採算改善等があり、営業利益は前年同四半期比56百万円5.8%増の1,026百万円となりました。

#### [建材事業]

住宅ローン減税等の政府の住宅購入支援策の継続や消費税増税前の駆け込み需要等により住宅着工戸数が伸びたことを背景に、住宅建材を中心に堅調に推移したことにより、売上高が前年同四半期比392百万円17.4%増の2,648百万円となり、利益面でも、増収効果と徹底したコスト削減努力により営業利益が前年同四半期比166百万円24.3%増の852百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、棚卸資産は減少したものの現金及び預金と売上債権が増加したことにより、前連結会計年度末比806百万円増の20,539百万円となりました。また、固定資産は、有形固定資産が前連結会計年度末比176百万円減の5,774百万円となりましたが、投資その他の資産において株価回復による投資有価証券が増加し前連結会計年度末比921百万円増の5,651百万円となったことにより、全体では前連結会計年度末比745百万円増の

11,448百万円となりました。この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ、1,552百万円増の31,988百万円となりました。一方、負債は、流動負債が短期借入金増加により、前連結会計年度末比189百万円増の4,475百万円となり、固定負債は前連結会計年度末比126百万円増の923百万円となりました。また、純資産は利益剰余金の増加により前連結会計年度末比1,236百万円増の26,590百万円となり、その結果、自己資本比率は前年度末の83.3%から83.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、現在までのところ概ね当初予想の範囲内で推移しているため、平成25年5月10日公表の予想から変更いたしておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	9,527,642	9,919,128
受取手形及び売掛金	5,746,034	6,341,500
商品及び製品	1,131,934	1,055,640
仕掛品	1,036,833	1,096,788
原材料及び貯蔵品	2,000,895	1,858,336
繰延税金資産	186,237	185,751
その他	105,388	84,688
貸倒引当金	1,710	1,860
<b>流動資産合計</b>	<b>19,733,256</b>	<b>20,539,973</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
機械装置及び運搬具(純額)	2,123,999	1,970,083
その他(純額)	3,827,632	3,804,549
<b>有形固定資産合計</b>	<b>5,951,631</b>	<b>5,774,633</b>
<b>無形固定資産</b>	21,925	22,854
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,289,699	2,646,668
繰延税金資産	27,574	45,007
その他	2,414,054	2,961,260
貸倒引当金	1,570	1,570
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>4,729,758</b>	<b>5,651,366</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>10,703,315</b>	<b>11,448,855</b>
<b>資産合計</b>	<b>30,436,572</b>	<b>31,988,828</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	2,232,481	2,255,917
短期借入金	630,112	997,612
未払法人税等	437,771	332,666
賞与引当金	315,000	186,821
役員賞与引当金	25,000	18,750
災害損失引当金	11,049	-
資産撤去引当金	25,000	-
その他	609,397	683,447
<b>流動負債合計</b>	<b>4,285,812</b>	<b>4,475,214</b>
<b>固定負債</b>		
繰延税金負債	288,090	419,905
退職給付引当金	304,964	282,655
環境対策引当金	9,532	9,532
資産除去債務	110,368	112,238
その他	84,374	99,044
<b>固定負債合計</b>	<b>797,330</b>	<b>923,375</b>
<b>負債合計</b>	<b>5,083,142</b>	<b>5,398,590</b>

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,034,000	1,034,000
資本剰余金	571,695	585,957
利益剰余金	23,840,246	24,630,020
自己株式	327,627	309,539
株主資本合計	25,118,315	25,940,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	330,716	562,209
為替換算調整勘定	95,601	87,590
その他の包括利益累計額合計	235,114	649,800
純資産合計	25,353,430	26,590,238
負債純資産合計	30,436,572	31,988,828

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	13,412,263	14,335,185
売上原価	10,427,068	11,050,334
売上総利益	2,985,195	3,284,851
販売費及び一般管理費	1,685,292	1,732,232
営業利益	1,299,902	1,552,619
営業外収益		
受取利息	11,593	13,570
受取配当金	37,788	43,955
不動産賃貸料	23,122	22,836
補助金収入	39,181	15,062
その他	28,669	40,092
営業外収益合計	140,356	135,518
営業外費用		
支払利息	10,123	10,516
売上割引	9,687	9,226
賃貸収入原価	8,178	7,330
その他	115	244
営業外費用合計	28,105	27,317
経常利益	1,412,153	1,660,819
特別利益		
受取補償金	367,109	152,846
受取保険金	113,444	-
投資有価証券売却益	-	46
固定資産売却益	903	363
災害損失引当金戻入額	-	6,470
特別利益合計	481,458	159,727
特別損失		
固定資産除却損	6,955	4,960
災害による損失	10,183	-
特別損失合計	17,138	4,960
税金等調整前四半期純利益	1,876,473	1,815,586
法人税等	695,333	707,835
少数株主損益調整前四半期純利益	1,181,139	1,107,750
四半期純利益	1,181,139	1,107,750



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,181,139	1,107,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,128	231,493
為替換算調整勘定	28,119	183,192
その他の包括利益合計	14,991	414,685
四半期包括利益	1,196,130	1,522,436
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,196,130	1,522,436
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位千円:千円未満切り捨て)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	薬品事業	建材事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	11,156,244	2,256,019	13,412,263	—	13,412,263
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,156,244	2,256,019	13,412,263	—	13,412,263
セグメント利益	969,849	686,419	1,656,269	△356,366	1,299,902

(注) 1. セグメント利益の調整額△356,366千円は、報告セグメントに帰属しない提出会社本社での総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位千円:千円未満切り捨て)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	薬品事業	建材事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	11,686,209	2,648,976	14,335,185	—	14,335,185
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,686,209	2,648,976	14,335,185	—	14,335,185
セグメント利益	1,026,291	852,952	1,879,243	△326,623	1,552,619

(注) 1. セグメント利益の調整額△326,623千円は、報告セグメントに帰属しない提出会社本社での総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。